



南小だより



柳井市立柳井南小学校
令和5年7月号



間近で鑑賞中

東京フィルが やってきた ♪

7月3日(月)、東京フィルハーモニー交響楽団より6名の方が来校し、ワークショップを行いました。これは、文化庁「文化芸術による子供育成推進事業(巡回公演事業)」によるもので、12月の本公演に向けての事前学習です。

小田小と柳井南小の上学年の子どもたちがワークショップに参加し、間近でプロの演奏を鑑賞しました。バイオリンやホルンはもちろんですが、本校の打楽器(木琴・小太鼓・ティンパニ)を使ったプロの演奏は、すばらしかったです。また、演奏を聴くだけでなく、シベリウスの交響詩「フィンランディア」にのせてふるさとのよさを歌詞にしたり、ベートーベンの交響曲第5番「運命」をボディパーカッションで表現したりと、子どもたちも一緒に、表現を楽しみました。

12月6日(水)の本公演では、約80名の楽団の方が来校され、小田小・柳井南小の全校児童の前で公演されます。



ボディパーカッションに挑戦

《地域連携コーナー》

太鼓の練習 始まりました

今年度も太鼓の練習が始まりました。阿月の神明太鼓をお借りし、皆波を作曲された先生に指導していただきました。

11月2日(木)の柳井市音楽会、11月11日(土)のかがやき発表会で披露する予定です。



指導を受ける真剣な子どもたち

4・5年生 「海の豊かさを守ろう」 学習中



藻場にて 生き物採集

6月29日(木)と7月3日(月)、県漁協柳井支店の方を講師にお招きし、アマモの藻場について学習しました。藻場は海の生き物の大事な生息場所で、柳井南小のすぐそばの沖にも広がっています。

持続可能な未来社会に向けて、自分達ができることを模索中です。

